

フィッシング対策協議会

月次報告書（2005年9月分）

フィッシング情報届出状況

2005年10月20日

目次

1.	フィッシング情報届出状況	2
1.2.	業種別の状況.....	3
1.3.	フィッシングサイトの国別トップ 10	3
1.4.	フィッシングメールの動向.....	3
1.5.	フィッシングサイトの動向	4
1.6.	フィッシング関連の不正プログラム情報	4
1.7.	その他の動向	4
1.8.	総括.....	4

1. フィッシング情報届出状況

1.1. フィッシング情報届出状況

9 月度のフィッシング報告件数は 0 件でした。

・フィッシング情報の届出件数： 0 件

(7 月度 1 件、6 月度 1 件、5 月度 0 件、4 月度 0 件、3 月度 2 件、11 月度 1 件)

・フィッシングメールの件数： 0 件

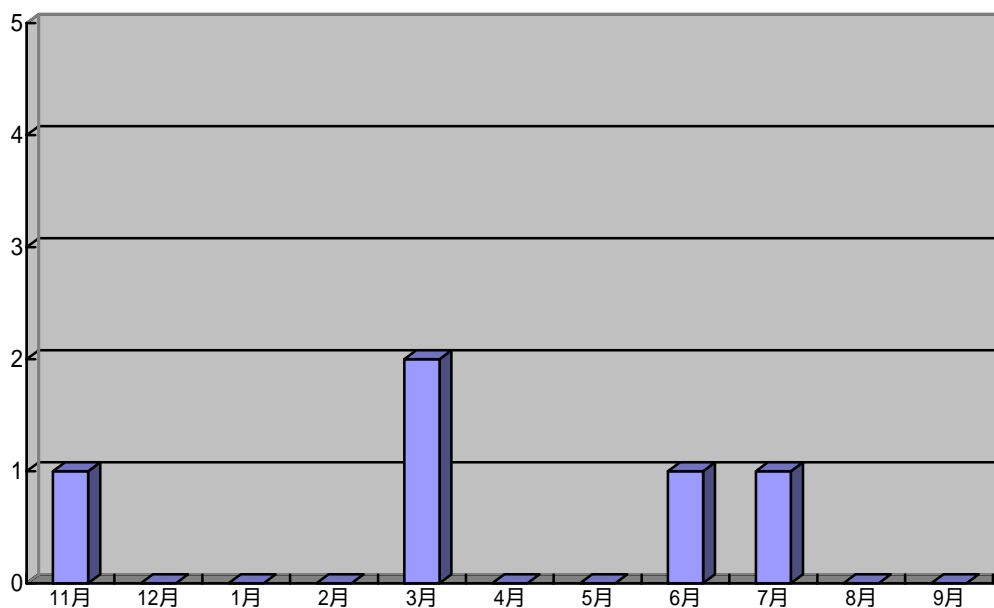
・フィッシングサイトの件数： 0 件

(7 月度 1 件、6 月度 1 件、5 月度 0 件、4 月度 0 件、3 月度 2 件、11 月度 1 件)

・フィッシングによりブランド名を悪用された企業の件数： 0 件

(7 月度 1 件、6 月度 1 件、5 月度 0 件、4 月度 0 件、3 月度 2 件、11 月度 1 件)

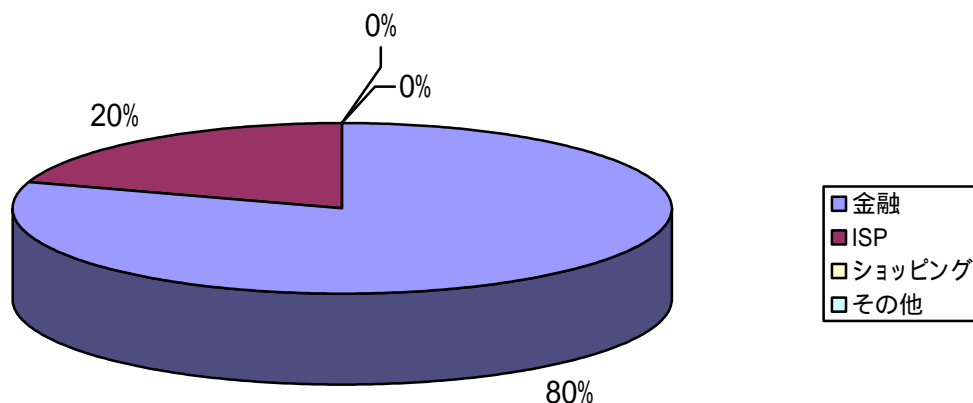
・もっともフィッシングに利用される WEB サイトが多かった国： 無し



フィッシングサイトの報告件数(2004年11月～2005年9月)

1.2. 業種別の状況

2004年11月度から2005年9月度までの統計は金融関連4件とISP1件という統計になりました。



業種別の状況 (2004年11月～2005年9月)

1.3. フィッシングサイトの国別トップ10

現在ではルーマニア (VISA)、ウルグアイ (UFJ 銀行)、ポーランド (UFJ 銀行)、韓国 (UFJ 銀行)、日本 (Yahoo! Japan)、ペルー (UFJ 銀行) が各1件ずつ確認されています。

1.4. フィッシングメールの動向

現在確認されているものに関してはHTML メール偽装リンクを設置してフィッシングサイトに誘導させるというもののみが確認されています。

1.5. フィッシングサイトの動向

9 月度においては 8 月度同様、国内におけるフィッシングメール/サイトに関連する届出はありませんでした。そのため特に国内において新たな手法は確認されていません。

1.6. フィッシング関連の不正プログラム情報

特にありません。

1.7. その他の動向

特にありません。

1.8. 総括

9 月度は特に国内におけるフィッシングメール・フィッシングの被害についての報告はありませんでした。しかしながら米国で報告されているフィッシングサイトの数 8 月度 5,259 件と調査開始後過去最高を示しており、その報告数も 13,000 件以上を数えています。

最近は米国の Web サイトでオンラインバンキングやショッピングなどを利用する方も増えている中、このような状況は決して対岸の火事ではないといえます。